



諫早西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう
2015-2016年度のIRテーマ
RI会長/ラビンドラン



2015~2016年度
諫早西ロータリークラブ標語

『心も新たに奉仕活動』

会長 日高 正朗

第1460例会 2015年12月2日例会記録 NO.19 天候 雨

【本日】会員数 43名 出席 37名 欠席 4名 休会 1名 出席率 95.12% ビジター 0名
【前々回】会員数 43名 出席 33名 欠席 7名 MC 4名 出席率 94.73%

～広報委員会よりお詫びと訂正のおしらせ～

第1458例会は30周年記念旅行となっております。
よって先週の週報no.18(第1458例会)は第1459例会
となります。
大変申し訳ございませんでした。

会長の時間

皆さん、こんにちは。いよいよ年も押しせまって来ま
した。12月は師走とも言いますが、昔の人は良く言っ
たものですね。私も例会が終わったら、長崎を走り回っ
て来ます。

さて、29日の日曜日に大村競技場のイベントホール
で【社会奉仕部門研修セミナー】が開催され、江嶋社会
奉仕委員長と出席してきました。話の内容は地区補助金
事業についての話が殆どで、補助金を使った実例や実績
発表がありました。

その中で佐賀ロータリークラブの会員さんが、最初は
自分のお金で貧しい地区に(東南アジアの国)太陽光発
電機を設置したと云う話を聞き大変感動しました。今回
は有意義な内容で勉強になりました。会長の時間を終わ
ります。

幹事報告

【例会時間変更】

・諫早北ロータリークラブ

日時：平成28年1月7日(木) 18:30～

場所：ホテルセンリュウ

※新年例会のため

・諫早多良見ロータリークラブ

①日時：平成27年12月15日(火) 12:30～

場所：高城神社

※100万\$食事例会のため

②日時：平成28年1月5日(火) 19:00～

場所：グランドパレス諫早

※家族同伴新年例会のため

【例会休会】

・諫早北ロータリークラブ

日時：平成27年12月31日(木)

会長/日高正朗 幹事/山口大司 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323
会報委員/山本健志・久保泰正・佐藤幸雄

HP/http://isahaya-west.com E-mail/info@isahaya-west.com

・諫早多良見ロータリークラブ

日 時：平成27年12月29日（火）

※定款第6条第1節により

【お知らせ】

※諫早商工会議所より

「新年祝賀会」開催のご案内

日 時：平成28年1月5日（火）

18:00～19:20

場 所：グランドパレス諫早

会 費：3,000円

<12月誕生日>

平野 義信君 S26年12月 7日

馬渡 信也君 S28年12月18日

早田 和彦君 S15年12月30日

千住 良治君 S47年12月16日



<12月結婚記念日>

山崎 祥弘 君 S42年12月 5日

委員会報告・その他

・青少年奉仕委員会 御厨委員長
協賛広告のお願い

・指名委員会開催についての案内 永井会長エレクト



早田 和彦君：後期高齢者になる予定です。お世話になることばかりですがよろしく。

平野 義信君：ありがとうございます。

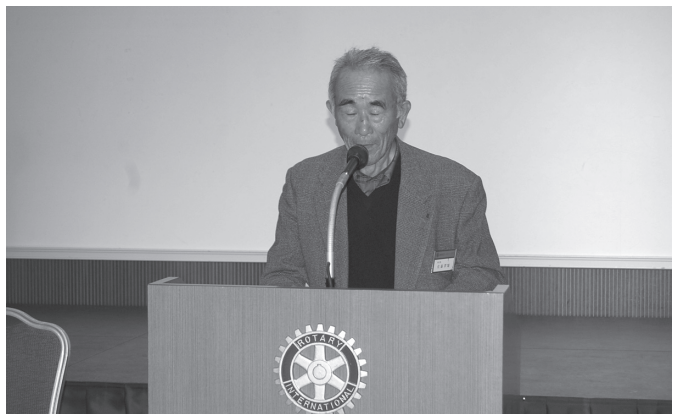
馬渡 信也君：62才になりました。後が少ないです。
毎熊正太郎君：家庭集会でA班の方々、千客万来に御来場有難うございました。佐藤委員長、発表頑張ってください。

本日の合計(12/2)	累 計 額
19,000	¥585,000

クラブフォーラム

第2回家庭集会発表

家庭集会A班 発表 佐藤会員



平成27年11月24日

18:30 千客万来

参加者：リーダー 佐藤幸雄、セクレタリー 千住良治
山口大司幹事、山崎祥弘、毎熊正太郎、
荒木公義、久保泰正、高瀬善久、池松和彦

議 題：①家庭集会のあり方について
②その他

主な意見は次の通りです。

現在行われている家庭集会は年3回。これが適正なのか？多いのか？少ないのか？を検討する必要があるのではないかと。

他クラブのプログラムを参考にしてもどうか。月1回夜にやっていると聞くと聞く。家庭集会のフリーな感覚で様々なことをフランクに話せる時間はとても重要である。

会員間の新密度を増すためには必要である。昼の例会だけでは、深い話がなかなかできない。通常例会が窮屈に感じる人もいるのではないかと。

新入会員にとってはとてもいい時間であり、先輩会員との距離が縮まり、その後の活動に繋がっている。

例会を夜にし、終了後の懇親会をおこなってもいいのではないか。

情報として例会が月2回に減少することも検討されていることがある。(上部組織にて) そうなれば家庭集会の持つ役割はますます大きくなる。以上です。

家庭集会B班 発表 宇土会員



平成27年11月20日

18:30 ひかり亭

参加者：リーダー 宇土久、セクレタリー 立野守

山口大司幹事、吉次良次、松井純治

御厨善光、森由有、岩下和明

議 題：①家庭集会のあり方について

～よりよい家庭集会のために～

新会員(岩下君)は、初めての家庭集会を11月20日(金)に永昌東町のひかり亭で行いました。話題が多岐に渡り、先輩方のご意見を参考に後輩方が質問等などの場面も活発に出ておりました。

家庭集会は飲みながら食べながら気軽に普段は話せない事もここでは話せるなどと、これこそが家庭集会であると。楽しい時間を過ごしながら、話題はテーマ②へ。B班は会員増強に題しました。45名までは必ず増やそう。でまとまりました。

新会員については各自の自己紹介を兼ねて話を聞きたい。

5年未満の会員を交えて勉強会を実行したらどうか？

岩下君を含めいろんな話題が飛び交い楽しい家庭集会B班でした。

家庭集会C班 発表 野中会員



平成27年11月25日

18:30 闇市

参加者：リーダー 野中英己、セクレタリー 川野弘茂

日高正朗会長、木村暢義、馬渡信也、江嶋利満

平野義信、竹中正鳥

議 題：①家庭集会のあり方について

②その他

みんなが、自由に思っている意見をいえるような家庭集会。

普段は例会でいえないような意見をいう。結論はでないような意見も多いが、結論をだして例会で発表している。

飲んだり食べたりして自分が思っていることを話して今日は楽しく話ができたと感じるような家庭集会がよい。

ロータリー会員の違った一面や人柄がわかり、より深く親睦を深めることができるような家庭集会がよい。

家庭集会D班 発表 原田会員



平成27年11月20日

18:30 割烹京都

参加者：リーダー 原田典範、セクレタリー 南部仁
早田和彦、永井栄次、吉野尋隆、山本健志
古賀秀次、清水輝雄

議 題：①家庭集会のあり方について
②その他

メンバーからは西ロータリーの設立後、初期の家庭集会の内容など現在の形をとるまでのお話が各氏から出されました。その中では親睦を主とするのかロータリー活動をもっと深く理解するための勉強会にもっと力を入れた方がいいかといろいろ意見が出ました。その際に講師を招くかどうかなども検討課題の1つに挙がりました。いずれにしても、今の時代に沿ったロータリー活動の中の「家庭集会」にしていかなければという点で意見が一致しました。

○その他について

今回、西ロータリーの30周年事業としていろいろ催事がとり行われ記念旅行などもありましたが、これからはメンバーの高齢化も考慮に入れて、3年毎・5年毎・7年毎くらいの間隔でもいいのではないかとの声がありました。

家庭集会E班 発表 宮本会員



平成27年11月25日

18:30 割烹京都

参加者：リーダー 宮本俊光、セクレタリー 吉田健一郎
福田和幸、小野秀喜、塚原浩三
草野恵介、辻本善樹、吉田知之

議 題：①家庭集会のあり方について
～よりよい家庭集会のために～
②その他

①家庭集会のあり方について

- (1) 昨今は家庭集会在、主に飲み会になっている傾向が強く感じられる。
- (2) 飲食だけでなく、最初にテーマに沿って討論も必要だと思う。
- (3) 家庭集会と題すると、入会当初は意味が分からない。炉辺会合の方が意味が分かりやすい。
- (4) 30周年記念事業みたいに大きな行事があると、テーマ、話題が豊富だと思うが、時期的にテーマも難しくマンネリ化している。
- (5) 一個人としては、例会時間も在宅医療の社会奉仕をし、例会に欠席がちである。そこで、家庭集会是ゆっくりした顔合わせができ助かっている。
- (6) 家庭集会では楽しく自由討論ができ、又、目的の一つである親睦が図れ会員各自を再確認する良い場である。

②その他

- (1) リーダーは進行役で精一杯につき、セクレタリーが記録を取るのて発表もセクレタリーが適任と思う。
- (2) 他クラブから見て、当クラブは全ての面で良いクラブと評価されている。
- (3) 周年旅行に限らず、2年に一度、一泊旅行してはどうだろうか？
- (4) ロータリーの神髄は変わらずとも、時代と共にロータリーも変化していくと思う。そこで、家庭集会的意見は発表だけに留まらず、クラブフォーラムにて全員の意見・賛否を協議し、クラブの益々の発展に役立てて欲しい。
- (5) 楽しく実のある家庭集會を続けてもらいたい。

